〇〇議会　　〇〇〇〇議長様　　　　　　　　　　　　　　令和５年〇月〇日

後期高齢者医療の保険料引上げを方針の停止を求める請願書

請願者　代表

　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　紹介議員

請願趣旨

政府は、２０２４年から後期高齢者医療の保険料も引き上げる方針です。７５歳以上で年収１５３万円を超える約４割の７００万人が対象となります。

| 1人当たり平均  そのうち年収200万円  そのうち年収４００万円  上限年収１０００万円以上 | 9500円負担増  8500円負担増  2万5600円負担増  14万円負担増 | 保険料8万7200円に  保険料9万700円に  保険料23万1300円に  保険料80万円に |
| --- | --- | --- |

「年齢によらず収入に応じた仕組みとして」「現役世代の負担を抑制する」「出産一時金増額一部を負担」などの「理由」です。しかし、今回の引き上げでは、政府資料でも「健康保険組合の加入者一人当たりでは年１０００円」にすぎません。また、保険料の上限額を１０００万円以上は全て同一の保険料にしていることも改善すべきです。しかも現役世代でも「賃金水準が高い健康保険組合の負担を増やす｣｢所得水準が低い協会けんぽ国庫補助金も削減する｣ことも検討されています。

２０２２年１０月から後期高齢者の患者窓口負担の２割化を具体化したばかりです。これらの事態は高齢者の生活を脅かし医療を必要とする高齢者の受診抑制も強め健康といのちを確実に脅かすものです。

そのため、下記の項目の意見書の提出を地方自治法第９９条の規定により、意見書を提出するよう請願いたします。

**請願項目**

２０２４年から後期高齢者医療の保険料も引き上げの停止を求めます。

**提出先**

内閣総理大臣　衆議院議長　参議院議長　厚生労働大臣　総務大臣